ふかまちのまど

第二三一号　一三年八月一日
発行元　深町連合町内会
連絡先　☎六三一三八八二

連合町内会活動報告

盆行事についてのご案内

深町連合町内会
副会長　林　洋祐

会催日　八月十五日（木）

場　所　深小学校

行事内容、時間

太鼓踊り　町内各所にて
　　十時より
太鼓踊り　千川神社にて
　　十八時

開会式　小学校　十九時三十分
新仏様ご紹介　黙祷
連合町内会長　挨拶
太鼓踊り
　　壮青会　十九時四十分
盆踊り　二十時
やっさ踊り　二十時四十分
お楽しみ抽選会二十一時
（昨年のビンゴゲームの代わり）

※雨天決行、体育館にて実施
※子ども会、女性会、壮青会の協力にて夜店を出店します。
※盆踊りの輪に入って下さい。踊られた方様、先着様に当日会場の夜店にて使用できます商品券を配布致します。（大人様五十名、小学生様五十名）
※二十時までに、受付でお楽しみ抽選会の申し込みを行って下さい。申込の無い方様は、おたのしみ抽選会の参加資格は有りません。
※最高商品　テレビ　外沢山用意しております。

お願い　皆様の力で深町の地踊りを盛り上げ、継承下さい　▲▲

女性会だより

盆行事・夜店に参加

深町女性会会長　村上孝子

深町女性会です。今年も盆踊りの夜店に参加します。

昨年と同じく、子どもさんがお楽しみのくじ引き（一枚一〇〇円）を開店します。なにがあたるかおたのしみ。

それともう一店、ポップコーンです。ポーン　ポーン　お店の外まで聞こえるかな？

どちらも、おどりの時間は、お休みします。たくさん用意していますのでご来店お待ちしています。

併せて、女性会会員募集していますのでよろしくおねがいします。▲▲

「ふかまちのまど」　ホームページのアドレスは
http：//www. jcat. ne. jp /~fuka/top. html

第八回三原市民グラウンドゴルフ大会に参加

グラウンドゴルフ担当
原　勇吉

七月十四日、三原運動公園陸上競技場で三原市民グラウンドゴルフ大会が開催され、深町地区として参加しました。

参加地区十九地区、総勢二八六名が出場し、三ラウンド、二四ホールで暑さにも負けず、熱戦が繰り広げられました。

深町チームは、男性A・Bチーム、女性A・Bチームの合計四チーム、十五名が出場しました。成績は上位に入る事は出来ませんでしたが、男性チーム十四位、女性チーム十五位と健闘しました。

来年度は少しでも上位を目指し、ショートホールは確実にホールインワンが出来る様に、スキルアップする事を目標にし頑張っていきます。

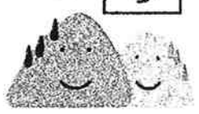
グラウンドゴルフは誰でも、すぐ楽しく出来るスポーツですが、上位に入る為にはかなりの練習が必要です。だけどその反面、その日の運が五十パーセント、技術が五十パーセントと言われ、気軽に楽しく出来るスポーツであることは間違いないと思います。皆さんやってみませんか。

選手の皆さん参加下さいまして有り難うございました。▲▲

上組町内会だより

公民館横桜並木の草刈りのお礼

上組町内会会長　林　洋祐



有り難うございました。皆様には、お勤めに、桃の収穫にと、いろいろとご多忙にお過ごしの時、早朝よりの作業に多数の方々のご参加を頂きましたこと、心から感謝申し上げます。

多々お考えもお有りと考えますが、暑い季節にて、早い時間からの作業に多数の方々のご参加を頂きましたこと、心から感謝申し上げます。

有りますが、少しでも涼しい時間にて時間を定めいたいとの思いにて、七月十五日七時三十分より実施、毎年の行事ではありますが、皆様には、草刈りを行いながら、どの様な気持ちで作業されましたかと？私は、草木の大きさにびっくりしながら、桜木が生長したと思いつつも、草木とはすごい生命力と感じました。プロの野球の鈴木投手の言葉「草魂」の草木の大きさの中、草刈りの後、一本の小さい桜木が立っ居ました。周りの草木を刈りとられたお方様は、すごいお方様と思いました。もし、私が草刈りを行っていたら、草木と共に刈り取っていたでしょう。皆様の桜にたいしまして愛情が注意力を高揚させ、作業をされていると充分に感じる事の出来る一日でした。桜木も感謝、感謝です。

暑い中の重労働、大変ご苦労様で有り、大変お世話になりました。▲▲

深小だより

人の役に立ちたい

深小学校主事　長尾　美幸

はじめまして、主事の長尾美幸と申します。深小学校で勤務を始めて三か月になりますが、今だに「先生」と呼ばれることに慣れず、どこか気恥かしい思いがあります。

人の役に立ちたいという思いを学校事務という形で実現させることが出来、充実した日々を送っています。

深小学校の子どもたちと触合う中で、子どもたちの素直さや真面目さ、人を思いやる優しさなど、心が温かくなるような気持ちを感じました。

教員に比べ、子どもたちと関わる機会も少ないのですが、ま早く覚えてもらえるようにずは積極的に関わっていきたいと思います。そして、深小学校で出会えた人たちとのご縁に感謝して、これからも多くのことを学び、お役に立って行きたいと思います。

どうぞよろしくお願い▲▲

謹んでお悔やみ申し上げます

土居　綾子　様　九三歳
（中組サンヒルズ）七月十七日

深町各種団体八月行事予定

◆連合町内会
▼盆行事　十五日
◆中組町内会
▼二十三夜行事　二四日
◆子ども会
▼やっさ祭り出場　十日
◆小学校・幼稚園
▼全校登校日・登園日㈱　六日
▼深の子を育む会
▼PTA環境整備作業　十八日
▼職場体験学習十九～二三日
全校登校日・登園日㈱二二日

下組町内会新規入会者紹介

塚原　巖　様（下組五班）

展望席

大崎上島へ約五十年振りに行き、車で島を一周しました。五十年前に比べ、道路は広く整備され、大型店舗もあり、中国電力の発電所もありましたが、野にも街にも人影が少なく、一抹の寂しさを覚えました。この島の人の話によると、五十年前は島の人口は二万人余りだったが、現在は八千人余りに激減したとのことです。今、この島では民泊修学旅行の誘致等、地域おこしに向けて島をあげて取り組んでいるようです。

国勢調査による昭和三十五年の深町の人口は九五七人、今年の人口は一一四九人（三原市町別人口集計表による）で、約二〇〇人増えています。深町の過疎化が心配でしたが、平成の時代になって、深町に多くの方々が新たに居住されるとともに、深町から中之町へ通じる太郎谷バイパスが開通し、如水館中学高等学校の開校、サンライズ大池やピッコロの福祉施設の開設等でこの小さな町に活気が蘇ってきたように思います。

深町がまずまずの発展をしているのは、町内の皆様及び関係者の皆様のたゆまない努力や協力があったからだと思いますが、私が気付かないところで深町にはどこか魅力的なものがあるのかもしれません。

八月は最も太陽のエネルギー（今年は過剰気味）を頂く月でもあります。このエネルギーを頂いて稲も野菜も果物もすくすくと育っていきます。深伝統の盆踊り、太鼓踊りでエネルギーを結集し、町民の絆をより強くし、より魅力的で活気のある郷土を作っていきたいものです。

平成二十五年度青少年健全育成　標語

【優秀賞】
深小六年　寺田　遼馬
「そばにいる　いっしょに
学ぶ　友達が」

如水館中学高等学校だより

「水のごとく　なくてならない　人になれ」とは？

如水館中学高等学校
副校長　長谷川武司

皆さま、はじめまして。如水館中学高等学校の長谷川と申します。中之町の住民ですが、メタボ対策ウオーキングで、ときどき町内を歩かせていただいております。

さて、創立七十三周年を迎えた如水館の建学の精神にあります『水のごとくなくてならない人』とはどのような人をいうのでしょうか。

新卒・既卒を問わず「就職氷河期」といわれて久しいこの時代、企業（社会）が高校生（学生）に対してこれまでたことしかしない「コミュニケーション力不足」「責任感がない」「挨拶ができない」「元気がない」「言葉遣いが非常に厳しい評価をしています。

ある教育評論家は、子どもに権利だけを与え責任を取らせないと社会に原因があるといいます。

『なくてならない人』へのの第一歩は、「基本的生活習慣の確立」では、「意欲がわかない」「早寝早起きご子の多くは「なかったり朝ごはんもの多くがでいます。

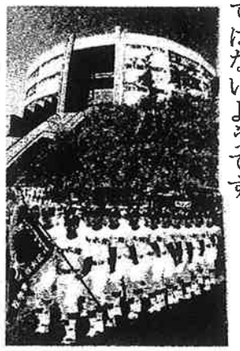
次に「規範意識」で「酸るよう」な「知力の向上」です。

成知力にそれは、学力、体力、競技力、創工意夫は、学力などが含まれます。

自立心や社会性は本来成長過程で自然に身に付くものだけとしたが、社会の変化と思はまた個人が意識的に高めなければ付かなくなってきまいます。

学校からの時代、偏差値は学力だけでなく、学校への入学試験にのみ高校用いられる人材ではない人材のようでです。

必要な十分な条件



如水館では、『知力・自立・共生・礼節』を重要な教育テーマと掲げ、社会で必要とされる人、自ら律することができる人を育てる教育活動を行っています。

教科学習は、もちろん、留学、ボランティア活動、舞台、子どもを成長させる活動など、学校行事がテーマ。

ジは、機会があります。

会際には散歩がありました。

最後に、みなさんに、私は自身が子育て中の親なのだと思います。

責務、逆にまなばなければならないと思います。

御害調がのなにをまねばくなって、北町の子孫に作り品つのねぐらを振り返り、立ち一匹ずつ、ちょっと名づけて、見なければ、そのとき、ちょっと品子つのねの子孫に別と様ぐとぎの北調しがのあ最後にて、みなさんに、私は自身が子育て中の親なのだと思います。

責務、逆にまなばなければならないと思います。

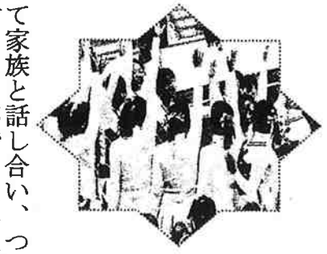
御害調がのなにをまねばくなって、北町の子孫に作り品つのねぐらを振り返り、立ち一匹ずつ、ちょっと名づけて、見なければ、そのとき、ちょっと品子つのねの子孫に別と様ぐとぎの北調しがのあ最後にて、みなさんに、私は自身が子育て中の親なのだと思います。

▲▲

新しいチャレンジ

如水館高校一年　中川安奈

私はこの春如水館高校に入学しました。私は、高校生になったので何か新しいことにチャレンジしたいと思いました。そこでチアリーディング部のクラブ体験に行きました。以前にオープンスクールやさまざまなイベントで如水館のチアリーディングの演技を見て「自分もやってみたい」と思ったクラブでした。クラブ体験でさまざまなことを教えてもらい、入部したいという気持ちがさらに強くなりました。



そして家族と話し合い、ついに入部することができました。練習に参加させてもらうようになってからは大変なことばかりでした。私はチアリーディングのことは何も知らなくて全くの初心者でした。また専攻科目では舞台芸術を選択しており、舞台の時間練習することができないので、さらに遅れていってしまうため不安でいっぱいでした。

しかし、練習中に先輩が声をかけてくださり、基礎のスタンツから丁寧に指導してくださったり、同級生のみんなも朝早くからダンスを一緒に練習してくれたりなど、沢山の人に支えられました。

先日行われた中四国大会でも、自分が失敗や上手にできなかった所を沢山カバーしてくださったおかげで、会場で自信を持って演技することができ総合優勝することができました。

これもすべて厳しく指導してくださった先生、コーチ、分からない所を丁寧に教えてくださった先輩、自主練習を一緒にしてくれた同級生のみんな、好きなことをやらせてくれた家族のおかげだと思っています。私はこの感謝の気持ちを忘れず一日一日を大切に過ごし、次の大会に向けてがんばろうと思いました。

▲▲

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう

深小の全校登校日は八月六日・二二日です。

○午前十一時三十分頃下校します。

○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。

○あいさつ、声かけをしましょう。

参議院議員選挙投票状況

深町投票区（深町・中之町南）

平成２５年７月２１日執行

性別	当日有権者	当日投票	期日前投票	不在者投票	計	投票率（%）
男	487	193	56	2	251	51.54
女	539	181	71	15	267	49.54
計	1,026	374	127	17	518	50.49

※各数字は人数を示す（投票率を除く）。

◎三原市全市内投票率：５２.８５％

◆資料提供：三原市選挙管理委員会　事務局

歩く会にご参加を

健康づくり推進員　高崎修

読売新聞尾道工場見学（美ノ郷町）

月日　八月八日（木）

行程

十二時　上組公民館発（車）

途中食事処立寄り

十三時三十分　工場見学開始

十五時　〃　終了

周辺散策

十六時　上組帰着予定（車）

ピッコロだより

（多機能型就労支援事業所）

秋冬用の種まき、苗の育成の時期

蝉の声があちこちで聞かれる頃となりました。ピッコロでも熱中症対策に神経をとがらせる季節です。

夏はポット苗として育てる花の少ない季節です。現在は、秋冬用の花の種まき、苗の育成に忙しい時期です。しばらくこんな日が続くと思います。

まだ予定の段階ですが、今年の稲刈り体験は九月中旬～下旬に行う予定にしています。また、正確な日にちが決まったら、「ふかまちのまど」でもお知らせしようと思います。

▲▲

短歌・俳句・詩

中組　仲峠講　竹内ひろみつ

この年は腕の力も落ちたるか
紫蘇を揉めども良き色出ずに

怪我をせぬうちに止めよと叱られつ
三日をかけて松剪定す

天気予報確認しつつ三日三晩
梅を干しつつ寝不足となり

TBG協会だより

第十回楠見杯TBGオープン大会

第十回楠見杯ＴＢＧオープン大会が七月七日（日）に世羅町小谷コースにて三重県・京都府・大阪府・徳島県・島根県より一三〇名余りの選手の参加で盛大に行われました。

三原ＴＢＧ協会からは高崎修・林洋祐・吉川道一・平岡博司の四名が参加しました。

成績は次の通りです。

一般の部

五位　吉川道一（港町）

第二十九回三原市ターゲット・バードゴルフ大会

第二十九回三原ＴＢＧ例会が七月十五日（月）、深町城山コースにておこなわれました。

成績は次の通りです。

一位　志水孝則（深町　下組）
二位　天木雅之（〃　上組）
三位　高崎　修（〃　中組）
ベスグロ　吉川道一　五九（港町）
二人組戦　谷岡義昭（深町　中組）
平岡博司（〃　〃）

※選手の敬称略

次回大会予定は八月三日（土）

ＴＢＧ事務局　天木雅之▲▲